

平成28年7月27日

鹿児島大学病院 救命救急センター

一酸化炭素中毒の治療を受けた患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

鹿児島大学病院救命救急センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】 急性一酸化炭素中毒レジストリー

【研究機関】 鹿児島大学病院 救命救急センター

【研究責任者】 垣花 泰之（救命救急センター・教授）

【研究の目的】

急性一酸化炭素中毒の患者さんを対象に、急性期治療の現状とその効果を把握することが目的です。

この研究を行うことにより、急性一酸化炭素中毒の急性期治療としての高気圧酸素治療の有用性が明らかになることが期待できます。

【研究の方法】

急性一酸化炭素中毒と診断された患者さんのデータを、全国病院長会議（UMIN）インターネット医学研究コーディネーティングセンターのWEB登録システムを用いて登録し、まとめます。

●対象となる患者さん

以下の基準を全て満たす患者さんを対象とします。

- ・一酸化炭素の曝露が疑われる（年齢・性別は問わない）
- ・経過中に頭痛、嘔気、意識障害等の症状が出現した、もしくは、カルボキシルヘモグロビン（COHb）濃度 10%以上

●診療録（カルテ）から利用する情報

患者さんのカルテ情報はじめ血液検査の結果などの診療情報です。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は山口大学大学院医学系研究科救急・総合診療医学講座の運営交付金を元に行われます。企業等からのこの研究のための寄付は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 救命救急センター

教授 垣花 泰之

電話 099-275-5646 FAX 099-275-5654